

走師あさ



陳列ケースの温度を
コープこと宇部店

課食育衛生班の岩永恵さんと小山沙紀さんが訪れ、食肉売り場を中心に陳列ケース内の温度管理状況、商品の表示などをチェックした。
岩永さんは「年末は食品を大量購入し、保管する」とも多くなる。消費

9施設のうち、112施設で何らかの不備が見つかった。
今年の県内の食中毒発生状況は、11月25日までに6件(昨年同期12件)で、78人(同309人)が症状を訴えている。(久保)

新川市まつりで公務員と

うべ狐の嫁入り行列実
行委員会では、来年5月5日の新川市まつりで実施する「うべ狐の嫁入り行列」で公開結婚式を挙げるカップル1組を募集している。

食農体験ソムリエ誕生



久保田市長を囲んで食農体験ソムリエに認定された河村さん(右)と島谷さん(市長応接室で)

東京の協推進 河村さんと島谷さん認定

1(53)と市産業振興部 モデル推進事業の一環
6次産業推進室の島谷恵 として、食農体験ネット
子主任(43)がこのほど、 ワーク推進協議会(東京
食農体験プログラムを広 都港区)が初めて認定し
く消費者に普及し、併せ た。
てスタッフを養成する 食農体験を普及させ地
「食農体験ソムリエ(シ 域農業の活性化を目指す
ニアソムリエ)」に認定 中で、安全安心に配慮し
たい」。

活動拠点・楠こもれびの郷も 市長に報告、抱負熱く

宇部市西万倉にある楠こもれびの郷を運営する 農林水産省が今年度、
楠むらづくり株式会社 の 展開している「新たな食
河村美弥子統括マネジャ 環境に対応した食育活動
訪れ久保田后子市長に認
された。2人が拠点とし ながら実効性のある成果
て活動している楠こもれ を得るための人材を確保
びの郷が「食農体験ソム するのが目的。食農体験
リエのいる施設」に選ば ソムリエは全国で24人、
れた。 ソムリエがいる施設は6
施設が選ばれた。
2人は30日、市役所を
訪れ久保田后子市長に認
定された島谷
部にはこんな
い農水産物の
り、またその
にすてきな
者がいるとい
ピールして、
れが1次産
の活性化、
域の元気に
頑張りたい」
した。
久保田市長
消費者を結
したい」と
た。
楠こもれび
ソムリエ事
して来年1月
食農体験プ
催する予定。

久保田市長
消費者を結
したい」と
た。
楠こもれび
ソムリエ事
して来年1月
食農体験プ
催する予定。